

保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2024年2月9日

事業所名 みのり園

	チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	活動内容によって部屋を分け、人数が多くならないように心掛けていきます。場合によってはグループを分け、少人数で活動していきたいと思えます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	職員の人数は、法令を順守して配置しています。状況によっては手厚く支援できる環境を用意します。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	室内に入る時に段差がありますが、装具を脱ぎ履きする利用者さんは座ることができるので、利用しています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	面談や申し送り時のお話をもとに放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	公園や作業、散歩や制作など毎日違う企画を用意して固定化しないよう工夫しています。買い物やおやつ選びなども取り入れて、日々変化を楽しんでいます。長期休暇に関しては、通常の日と違うプログラムを用意しています。

ハ	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在は新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか交流できていませんが、今後は交流する機会を作っていこうと思います。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	契約時に対面での丁寧な説明を心掛けています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	モニタリングや申し送りの際に、子ども達の成長や気づいたことをお伝えさせていただき、共通理解に努めています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか交流できていませんでしたが、今後は交流する機会を作っていこうと思います。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	現在は新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか交流できていませんでしたが、今後は交流する機会を作っていこうと思います。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情を頂いた際は、迅速に対応し、職員間で共有し改善に努めています。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	写真カードやマカトンサインを使い、意思疎通に努めています。保護者様との出欠や体調の確認はお電話やメールで行っています。

	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	月に一回、園便りを発行し、活動内容を保護者様に発信しています。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	個人情報の記載がある書類は、持ち出しをしないよう職員に周知しています。
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	玄関に掲示したり説明をしたりして周知しています。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	消防署に依頼をして通報、火災訓練を年2回行っています。事業所内でも避難訓練を月1回行い、職員の役割を確認しています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	利用者様や保護者様からの温かいお言葉、嬉しく思います。今後も楽しく通っていただけるよう工夫していきます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	今後も利用者様や保護者様の声を聞き、皆様に満足していただけるよう最善の配慮に努めていきます。